

Ⅱ 未来を拓く子ども・若者の応援

基本的方向4 若者が活躍できる基盤づくりへの支援と県内への移住・定着の促進

| | |
|---------|---------------|
| 施策の主な対象 | 思春期～ポスト青年期の若者 |
|---------|---------------|

人口減少社会において、社会の活力を持続するためには、地域における若者の力量を高め、若者が活躍できる環境づくりをさらに推進し、充実していくことが必要です。

このため、地域における多様な担い手を育成するとともに、若者の社会参加や地域活力向上のための多様な活動の促進、情報発信、若者同士がつながる機会を拡大するなど、若者が活躍できる基盤づくりを推進します。また、山形暮らしの良さを知る機会の充実等により、若者の県内への移住・定着を促進します。

施策の方向8 若者の活躍を推進する気運の醸成、山形暮らしの良さを知る機会の充実

① 地域における多様な担い手の育成

- 政策・方針、意思決定過程への若者の参画拡大
- 県内教育機関等との連携による、学校卒業後の県内定着や県外進学者の回帰に向けた取組みの推進
- 伝統行事や芸能などの地域文化の伝承を通じた地域活動の担い手育成の推進

② 若者の多様な活動や山形の魅力を知る機会の充実

- 地域活性化に取り組む若者の優れた功績・成果や地道な活動の顕彰
- 若者が地域と関わりながら地域の魅力に触れ、魅力を活かす機会の創出
- 県内外の若者や学生に対するインターネット、SNS等の各種媒体を活用した若者活動や山形の魅力等の情報発信の強化と県内への移住・定着支援

施策の方向9 多様な活動の促進、つながる機会の拡大

① 若者の主体的な取組み、多様な活動の促進

- 若者活動に係る総合相談窓口機能等による、若者の主体的な活動や元気創出活動等の取組みに対する支援の充実
- 地域課題の解決に取り組むNPOや若者グループの育成と支援
- 地域を題材とした課題解決型の学習の機会の提供と人材育成

② 若者・若者グループの交流促進、レベルアップへの支援

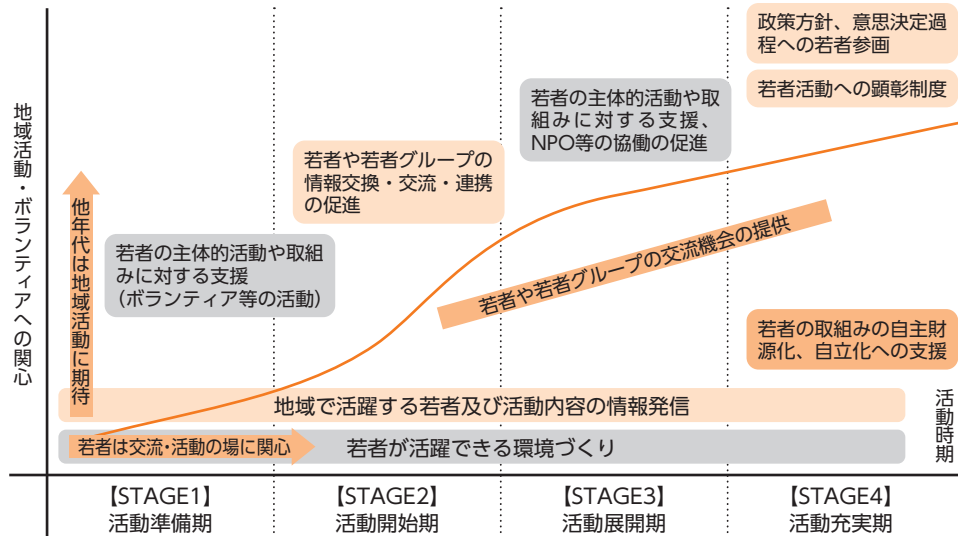
- 若者交流ネットワークサイトの活用等による、多様な分野で活躍する若者同士のつながりや地域連携を支援
- 県内外や他地域の若者同士の交流や協働の機会の創出による地域活動の面的な拡大の促進
- 困難を有する若者の社会参加に向けた若者グループとの交流促進

若者が活躍できる環境づくりの施策展開

県では、若者が活躍できる環境づくりのため、対象となる若者の地域活動やボランティアへの関心や活動ステージに応じた若者支援施策を展開しています。

具体的には、①(参加型ボランティア等の)若者の活動・取組みに対する支援から、②若者・若者グループ間の交流連携、③若者自ら実施する活動・取組みへの支援・NPO等との協働の促進、④県の政策方針への参画促進の4つの施策を展開し、地域で活躍する若者の多様な活動の広がり・つながる機会の拡大を図り、若者が地域の担い手として元気に活躍することを目指します。

若者活動のステージに応じた施策の展開



取組み紹介コラム

若者の活躍応援の取組みについて



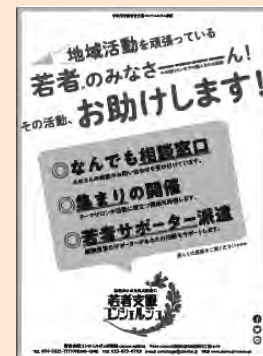
知事と受賞者との懇談

〔輝けやまがた若者大賞〕

本県の地域活性化に寄与する若者の優れた功績・成果及び地道な取組みなどを顕彰することにより、多くの若者を元気づけ、自信の創出を図り、若者が活躍できる風土づくりの推進に資することを目的に平成23年度に創設しました。これまでの9年間で48団体・5個人が受賞しています。

〔若者支援コンシェルジュ事業〕

若者が地域活動に関して気軽に相談できる窓口機能を設置することで、若者が持てる力を十分に発揮できる環境づくりを行い、若者たちの新たなつながりと広がりによる更なる地域の活性化を図ることを目的として、平成30年度から実施しています。



基本的方向5 若者のライフステージに応じた総合的な支援

施策の主な対象 思春期～ポスト青年期の若者

生産年齢人口の減少による労働力不足やそれに伴う生産活動の低下、さらには就労機会や生活環境等の格差拡大が懸念される中、若者の安定した生活基盤を確保し、若者が職場や家庭において十分に役割と責任を果たすための環境づくりが必要です。

このため、若者が活躍できる雇用・就労の場や、安心して働くことのできる就労環境を整備するとともに、結婚、子育て支援をさらに充実し、仕事と家庭の両立を支援するなど、仕事や結婚、子育てなど若者のライフステージに応じた総合的な支援を推進します。

施策の方向10 若者の職業的自立、就労支援

- ① 就学から就労への円滑な移行に向けた取組みの推進
 - 通常の学習環境に困難を有する生徒等の就労に向けた学校と関係機関の連携強化による職業教育・職業訓練と就労支援に向けた取組みの推進
 - 就職後の仕事のミスマッチをなくし、早期離職を防ぐため、生徒個々の適性や進路希望に応じ、地域産業界と連携した就職指導の推進
 - 若者の県内定着・県内回帰に向け、居住支援のほか県内企業の魅力や若手社員の活躍ぶりなどの企業情報の発信の強化
- ② 若者が活躍できる雇用・就労の場の創出
 - 若者の志向に対応した就労の場の確保や起業、マッチングの促進
 - 若者や女性の柔軟で新しい感性に基づく新たな事業創出支援等による就業機会の創出
 - 行政や教育、企業、NPO等の連携による若者の県内就職に向けた取組みの推進
- ③ 若者が働きやすい就労環境の整備
 - 正社員化や所得向上など若者が魅力を感じ安心して働くことのできる労働環境の整備や相談体制の充実
 - 若者の地域における多様な活動への理解促進や、子育て・介護等と仕事との両立支援に取り組む事業所の拡大
 - 就労の意欲や能力の向上と機会の提供等人材育成の推進



施策の方向11 出会いの提供・結婚支援の充実・強化

① 出会いから結婚までの継続的かつ総合的な支援

- 県内市町村や関係団体と連携したオール山形による出会いの機会の提供や情報発信、結婚に関する様々な相談対応等の実施
- 将来を見据えたライフデザイン形成支援による結婚への不安払拭などプラスイメージの結婚観・家庭観の醸成

施策の方向12 地域で支える子育て支援の充実

① 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり

- 妊娠期からの切れ目のない支援体制の充実
- 子育て家庭等に対する住環境整備・経済的支援の充実
- ひとり親家庭に対する生活・自立支援の充実

施策の方向13 仕事と家庭の両立支援の充実

① ワーク・ライフ・バランスの取組み強化

- 両立を支援する保育サービス等の充実
- 企業等におけるワーク・ライフ・バランスの取組み強化
- 男性の育児・家事参画のさらなる促進

“やまがた”結婚・子育て安心ライフ・サポートの推進

オール山形による新たな結婚支援の仕組みづくりや、地域のつながりを活かした切れ目のない子育て支援体制づくりなど、山形ならではの家族や地域の支え合う文化・特性を活かして、安心して結婚し、子どもを生み育てられる「やまがた”結婚・子育て安心ライフ・サポート」を推進します。

結婚・子育て安心ライフサポートの推進

～ライフステージに応じた切れ目のない支援を展開～

